

## 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況(平成26年度の実績)

島根中央信用金庫は、地域社会の発展に貢献し、ともに成長することを経営理念に定めています。中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みにおいて、地域の中小企業や個人のお取引先等に対し円滑な資金提供をするとともに、ニーズや課題に合わせたきめ細かな対応をおこなっていくことで、信用金庫としての「使命」を果たしてまいりました。しかしながら、地域経済社会の現状は、円安、株高基調は続いておりますが、平成26年4月の消費税引上げ、円安による資材高騰の影響で個人消費の低迷により売り上げ不振や収益の悪化など事業活動をめぐる状況は引き続き厳しい状況にあります。こうした状況の下、当信用金庫は会員たる中小企業等の皆様に必要な資金を安定的に供給し、必要に応じ経営改善支援を行うなど、課題解決型金融の実践に努め、地域とともに歩んでおります。

### □顧客のライフステージ等に応じた支援

1. 経営改善支援指導の強化の取組みにおいて、中小企業再生支援協議会との連携、外部機関と協力し、経営アドバイスや改善策、経営情報等を提供する経営セミナー（個別相談会含む）を開催し、経営改善支援体制を構築し、経営改善計画策定支援に取り組んでいます。

経営セミナー	島根県と合同での IT セミナー 平成26年11月18日：43名参加 ・「今日活用してみたいくなる中小企業 IT～ちょっとした頑張りが必要な革新へ」 ・「Web、SNS、クラウド、タブレットはどう使う？～IT コーディネーターと一緒にITの利活用」
	日本政策金融公庫との共催経営力向上セミナー 平成27年3月3日：30名参加 ・「倒産から学ぶ企業経営の極意！」
	食品展示・商談会の有効活用セミナー 平成26年7月17日（浜田会場） 平成26年7月24日（松江会場） ・「展示・商談会を有効に活用するために」 ・「商品コンセプトとパッケージデザイン」
外部連携	島根県経営力強化アドバイザー派遣事業など77件の外部連携を実施

2. 情報提供機能の強化並びに経営相談能力の向上の取組みでは、信金業界と協力し、取引先の販路拡大のためビジネスフェアマッチングサービスを実施しております。

又、平成26年9月から11月にかけて、埼玉縣信用金庫の年金旅行に際し、山陰旅行のお土産として取引先の商品を掲載したカタログを作成・販売し売上増加に協力しました

山陰しんきんビジネスフェア	平成26年10月24日～25日：139者参加 合同商談会（成立162件）、商品展示、即売会
信金発！地域発見フェア （東京ドーム）	平成26年11月12日～13日：1者参加
信用金庫ビジネスマッチング （全国）	ビジネスマッチング情報を2件掲載しました
（株）イプロスとの連携	平成27年1月：1社参加 製造業製品・技術データベースサイト「イプロス製造業」への登録

3. 創業・新事業支援の強化の取組み

創業・新事業支援	27件 378百万円
----------	------------

#### 4. 成長段階支援実績

販路開拓・新製品開発等支援	1件	30百万円
---------------	----	-------

#### 5. M&A 支援実績

M&A につながった支援	1件
--------------	----

#### 6. 不動産担保や個人保証に必要以上に依存しない融資実績

動産・債権譲渡担保融資実績	4件	161百万円
---------------	----	--------

#### 7. 経営者保証ガイドラインに基づく財務特約条項付き融資

停止条件付連帯保証契約	4件	185百万円
-------------	----	--------

### □地域の面的再生への積極的参加

島根県と「産業振興に関する協定書」を締結し、信用金庫の全国のネットワークを利用した年金旅行等団体旅行客の誘客を目指す取り組みを実施しています。

#### 1. 信用金庫ネットワークを利用した年金旅行・旅行友の会の島根県への誘致

年金旅行・旅行友の会	10信用金庫	3,703名
------------	--------	--------

#### 2. 地域の問題・課題解決のために取組む事業への支援

NPO法人等への支援	2件	25百万円
------------	----	-------

#### 3. 商工会議所・商工会等との協力による活性化支援および連携

商工会議所等との連携	26件
------------	-----

### □経営改善支援の取り組み実績

経営改善支援の取り組みは、支援対象先 104 先のうち、支援先および実抜計画策定先 45 先に対して取り組みを行い 4 先のランクアップとなりました。また、45 先全先改善計画策定済みとなりました。

平成26年度島根中央信用金庫			期初 債務者数	うち経営改善 支援取 組み先数	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	αのうち期 末に債務 者区分が 変化しな かった先数	αのうち再 生計画を 策定した 先数	経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
					β	γ	δ			
			A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先		①	1,536	1		0	1	0.1%		100.0%
要注意先	うちその他要注意先	②	360	33	1	29	33	9.2%	3.0%	100.0%
	うち要管理先	③	6	1	1	0	1	16.7%	0.0%	0.0%
破綻懸念先		④	198	9	2	5	9	4.5%	22.2%	100.0%
実質破綻先		⑤	67	1	0	1	1	1.5%	0.0%	0.0%
破綻先		⑥	22	0	0	0	0	0.0%	—	—
	小計(②～⑥の計)		653	44	4	35	44	6.7%	9.1%	100.0%
	合計		2,189	45	4	35	45	2.1%	8.9%	100.0%

- ・期初債務者数及び債務者区分は26年4月当初時点で整理しております。
- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
- ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。  
なお、経営改善支援取組み先で途中で完済した債務者はαに含めるもののβに含みません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含みます。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しております。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含みません。
- ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
- ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」